2026 年 10 月 28 日

小児科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「AI モデルを用いた乳幼児の脈管異常の診断支援ツールの開発」への協力のお願い

小児科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2013 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の間に、当科において、乳幼児期に脈管異常と診断された、もしくは脈管異常の治療を受けられた方
研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日
研究目的・利用方法：
本研究の目的は、乳幼児の脈管異常の診断を支援し適切な治療に繋げるための AI ツールを開発することです。脈管異常は複数の血管腫やリンパ管腫を含む疾患群であり、それぞれの疾患で成因、病態、治療法および予後が異なります。そのため、疾患の分類に基づく適切な治療が重要ですが、非専門医にとって脈管異常を正確に診断することは難しいです。本研究では、脈管異常の専門家と共同で高品質な病変画像を用いたディープラーニング技術を活用し、脈管異常の正確な診断を支援する AI ツールを開発します。

研究に用いる情報の項目：
臨床写真、生年月日、性別、疾患名、発症部位、治療のパターン、治療開始日、撮影日、治療の経過日数、治療後の予後スコア。また、開発途中の診断支援ツールの性能評価のため、ツールを用いて病変部位を撮影することがあります

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：
研究期間：2024 年 11 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合
本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科
氏名：前川 洋一

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科
電話番号：058-230-6365
氏名：前川 洋一

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp